



懇親会出席者と事務局スタッフの集合写真



懇親会は横浜マリントワーで開催

ごんた坂

第24号

光陵高校同窓会会報

〈発行所〉神奈川県立光陵高等学校光陵会

〈印刷所〉SALAT 株式会社 サラト



©大場あゆみ



特別講演は20期 宮本直美様のご登壇



2018年の出会い

会長 太田 秀和(2期)

2018年もさまざまな方とのうれしく楽しい出会いがたくさんありました。主な出会いを思いつくままに挙げてみましょう。

光陵高校創立50周年に帰国して演奏してくださった波木井さん(5期)を光陵の仲間たちとオランダ・アムステルダムに訪ねました。そしてロイヤルコンサートヘボウオーケストラのオープニングナイトに出席させていただきました。このイベントはドレスコードがあり、参加した男性は皆ブラックタイを楽しんでいるように感じました。忘れがたい贅沢な思い出です。

鎌倉・大本山建長寺の石澤宗務総長(宗教法人上の執務機関のトップ)にもお目にかかる機会がありました。石澤様は、過去に半年ほど光陵で講師をされていたとのこと。当時の光陵のこと、生徒のことを、愛情をもって懐かしくお話ししてくださいました。

1期生の先輩たちの「横浜山手の会・講演会」に参加させていただいたのも2018年のことでした。懐かしい先輩たちにお会いでき、講演内容も我々高齢者に適した興味深いものでした。

恒例の「青春かながわ校歌祭」では、光陵の校歌・応援歌を歌い、その後の打ち上げ会もいつものように楽しかった。本当にいいものです。

最後に、光陵会の事務局の新しいスタッフとの出会いも毎年のうれしい出会いです。光陵が大好きな皆さんと世代を越えてお会いできることにいつも感謝しております。光陵会の事務局は、若い卒業生の皆さんが運営しています。条件は「光陵が好きだ!」という一点だけ。光陵会の皆さんの暖かいご支援をお願いいたします。



新しい時代と『ごんた坂』

事務局長 亥埜 恭平(49期)

皆さんにとって平成はどんな時代だったでしょうか。新しい技術の誕生や進歩が見られる一方で、本当に多くの未曾有の大災害に見舞われました。しかし、そうした危機を経験することで、あらためて人とのつながりを実感できた時代でもあったと思います。そんな平成の時代から、次の新しい時代を迎えようとしています。平成生まれの私にとって、初めて時代の移り変わりに立ち会うことは、楽しみであると同時に、少しそわそわとした心地です。この『ごんた坂』が誕生したのも平成に入ってからでした。私が光陵高校と出会い、こうして発行に携わっていることが大変感慨深いです。

光陵会の運営を担っている事務局のスタッフは、光陵高校への思い入れが非常に強く、携わるすべての事業において「これまでよりもっと良いものにしたい」という思いであふれています。私自身、事務局長として運営を行っていく中で力不足を感じることもありますが、他のスタッフの熱気にいつも突き動かされ、前向きに取り組むことができます。

特に、この会報『ごんた坂』の発行は、私たちの活動や現在の光陵高校の姿を多くの方々に知っていただける大切な機会だと考えており、いつにも増して事務局のスタッフも意気込んでいます。そんな熱意のこもった平成最後の会報をより多くの方々に楽しんでいただければ幸いです。最後に、会報の発行に協力してくださったすべての方々に心から感謝申し上げます。

■ 2018年度 総会・懇親会報告

開催日：2018年6月2日(土)

総会 @光陵高等学校 視聴覚室

以下の議事項目がすべて承認されましたことをご報告いたします。

- ①2017年度決算報告 ②2018年度予算案審議
- ③2018年度役員及び監査承認

特別講演

立命館大学文学部教授の宮本直美様(20期)に、「宝塚ファンの文化と秩序」というテーマで、企業経営の観点からも注目されている宝塚ファンの組織的行動についてお話しいたしました。

懇親会 @「THE BUND」(元町中華街 マリントワー1階)

アニバーサリー一期の方々をはじめ、多くの会員の方々にご参加いただき盛況となりました。前回に引き続き新会場での開催となりました。

～ 賛助金への御礼 ～

2018年度は24名の方から計119,000円のご支援を賜りました。皆様の温かいお心遣いに深く感謝いたします。引き続き充実した同窓会運営に努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

△ スター☆△ プレハブ校舎の全貌に迫る！



我らが懐かしの母校、光陵高校。その校舎の前に、堂々とした佇まいでそびえ立つ見慣れない建物がある。2018年春に完成したプレハブ校舎だ。馴染みの本校舎からは人の気配が消え、真新しいプレハブ校舎から光陵生の活気に溢れた声が聞こえてくる。今、光陵高校に何が起きているのか。その真相に迫っていく…。

ついに開始された耐震工事

2018年、光陵高校では耐震工事が始まった。本校舎の外壁や支柱の耐震補強が進められている。耐震工事が完了する2021年までの約4年間、断続的にプレハブ校舎での授業が予定されている。やはり気がかりなのは学校生活への影響。その実情を探るべく、我々はプレハブ校舎への潜入調査と生徒と先生への独占取材を行った。

プレハブ校舎潜入レポート

校門前から校庭にかけて建設されたプレハブ校舎は、校門前とグラウンドに各2階建ての計2棟からなり、教室はもちろん、職員室や図書室なども移設されている。今回、極秘裏にプレハブ校舎へ潜入することに成功した（※学校の許可を頂いています）。



陽の光が入り開放感のある廊下

まず驚いたのは、廊下の明るさ。窓から陽の光が入り込み、蛍光灯の明かりが不要かと思うほどだ。また、本校舎では廊下に置かれていたロッカーが教室の中に設置されたことで、プレハブ校舎とは思えない開放感がある。



本校舎とそんな色のない教室

続いて最重要ポイントである教室。広さや構造、設備などは本校舎と大差なく、エアコンも完備されている。しかし、教室に足を踏み入ると大きな違いに気づく。窓の外一面にグラウンドが広がっているのだ。緑色の防球ネットがやや目に付くのと、夏場の直射日光も気がかりだ。何より、気になるあの娘が体育だったら、授業に身が入らないかもしれない。



教室の窓から見えるグラウンド



玄関のスロープと点字ブロック

最後に、プレハブ校舎で特に目を引いたのがバリアフリー設備だ。玄関のスロープや点字ブロックだけでなく、多目的トイレまで設置されているのである。

潜入調査の結果、プレハブラしからぬ開放感に加えて、バリアフリー化など生徒や来校者への配慮が感じられた。一方で、窓の景色をはじめ、慣れない環境に生徒や先生の苦勞も多いのではないだろうか。

突撃、独占インタビュー！



我々の疑問を解決すべく、プレハブ校舎で過ごす生徒と先生を直撃した。今回、2年生の生徒3名と小金丸先生（吹奏楽部顧問）、水村先生（陸上部顧問）、そしてプレハブ校舎移転の責任者を務めた室岡先生が独占取材に応じてくれた。

（生徒：生 小金丸先生：丸 水村先生：水 室岡先生：室）

— プレハブ校舎の第一印象はいかがでしたか。

生：想像以上にきれいで驚きました。向かい合うように教室が配置されたので賑やかになったと感じます。

丸：見学会に来た中学生からも「きれい」、「楽しく勉強できそう」と好評です。

— 実際に過ごしてみた感想を教えてください。

生：和式のトイレが無くなり、洋式のトイレになったことが嬉しいです。

丸：職員室にフリースペースが新設されて、食事の際に年の離れた先生同士のコミュニケーションが増え、授業についての議論も活発になりました。

— 何か困っていることはありますか。

生：授業によってプレハブ校舎と本校舎を行き来するため、移動が大変なことです。また、自習室が少なく不便に感じています。

丸：壁が薄いので授業の音が漏れやすいです。特に私は声が高いいのでクレームを頻繁にいただきます（笑）。

水：職員室の前が生徒の通り道ではなくなったので、生徒と顔を合わせる回数が少なくなったことです。以前の職員室前は、いつも生徒と教員のやりとりがあって賑やかでした。

— 部活動などへの影響も大きいのではないのでしょうか。

水：耐震工事やプレハブ校舎で活動場所が制限されていることは事実です。ただ、例えば私が顧問をしている陸上部では、この状況でどうすれば高い成果を出せるか、固定概念を壊しながら練習に取り組む良いきっかけになっています。

丸：吹奏楽部も練習場所が運動部に音が届く場所が変わったことで良い緊張感が出たり、プレハブの壁が音を吸収することで自分の楽器の音を聴き取りやすくなったりと、想像していた

よりもマイナスの面は感じていないようです。

— プレハブ校舎への移転は簡単ではなかったと思います。どのように準備されたのでしょうか。

室：事前に、引っ越しを経験している学校を5校ほど見学に行きました。そこで得た情報をもとに、プレハブ校舎での生活をシミュレートし、引越業者に要望として伝えました。加えて、「引っ越しへの道」という移動作業の概要をまとめたプリントを休日返上で第6号まで作成し、情報の周知を徹底しました。

— 入念な事前準備ですね。実際の引越作業はいかがでしたか。

室：当日は真夏日で大変でしたが、担当以外の先生方も手伝いに駆けつけてくれて、大きな混乱は起きませんでした。



プレハブ校舎での学校生活を語る小金丸先生(左)と水村先生(右)

— 最後に、今後のプレハブ校舎での学校生活について、どのように考えているか教えてください。

生：正直、プレハブ校舎も悪くないなと感じています。来年もプレハブ校舎のままで良いかもしれません（笑）。

丸：たしかにプレハブは快適ですね（笑）。一方で、本校舎の壁の傷に光陵高校が積み重ねてきた歴史を感じて安心します。学びの場所の良し悪しは、単に設備の良さだけじゃないとあらためて気付かされました。

水：教員も生徒もポジティブに捉えています。不便はもちろんありますが、この環境で何ができるか常に考えて行動に移す、そのマインドが光陵高校の良さであると実感しました。

— プレハブ校舎さえも成長の糧にしていけるんですね。

水：プレハブの壁は使い捨てらしいので、例えば文化祭の装飾を直接壁に施して、アートペイントのような形で残しておくなんてことにもチャレンジできるかもしれません。プレハブ校舎だからこそできる面白いことを考えたいですね。

丸：今回は本校舎の耐震工事のみですが、壊れそうな（？）部室棟や、プロジェクターが故障している視聴覚室など、改善すべき点はたくさんあります。現役生がより良い学校生活を送れるよう、卒業生の皆様にもぜひご支援いただければと思います。

今回の潜入調査を通じて、プレハブ校舎の光と影が浮き彫りとなった。プレハブとは思えない快適な設備が整っている一方で、慣れない環境の中で不便も多いようだ。それでも、先生と生徒が力を合わせることで学校生活が支えられている。何より、生徒も先生もこの状況を工夫してプラスに変えようという前向きな姿勢だったことが印象的だった。耐震工事によって、校舎だけでなく光陵生自身も強くなる。まさに「光陵われをつくり、われら光陵をつくる」の精神が息づいている。

（50期 岩城祐作、50期 長坂和寛）



Youは何しに海外へ？

～グローバルな最強キャリアウーマンを目指して～

言葉の壁に直面しながら、子供の頃からの夢を叶えるために海外で挑戦を続ける光陵生がいます。20代で海外店舗の責任者を務めながら、さらに大きな目標に向かう、41期 斎藤優希さんに思いを伺いました。

〈プロフィール〉

斎藤 優希 (41期)

2013年、上智大学文学部英文学科を卒業後、株式会社ミス・パリに入社。入社3年目にして、店舗責任者として台湾へ海外赴任。現地スタッフをまとめながら、美容サロンの経営を手がけた。台湾での3年間の勤務を経て、現在は上海で店長を務める。



始めのうち身振り手振りですす姿を笑われてしまうこともありましたが、店舗を任された立場として逃げるわけにはいきません。情熱をもって伝えようとするだけでなく、細かな配慮を欠かさないう心がけることで、お客様とスタッフからの信頼を得ることができたと思います。

また、中国ではまだまだ知名度の低いミスパリグループですが、日本ブランドの高品質なサービスを提供することで差別化することが求められます。日本では美容ケアのイメージが強いミスパリですが、中国は主に20～30代の忙しいハイクラスなビジネスパーソンが、健康管理をプロに任せたいと来店されます。健康管理のプロとして、技術はもちろん、品格のある服装、身なり、言葉遣いにいたるまで、店舗のスタッフを一流に育て上げることに重大な責任を感じますが、同時に店舗のブランドを築いていく、ひいてはミスパリのブランドを築いていくことに喜びを感じています。



海外への思いを笑顔で語る斎藤さん(取材者:中村)

TOEIC 350点から憧れの海外へ

— 学生時代から海外で働くことを意識していましたか。

子供の頃から映画やドラマの影響で「世界をまたにかけて働く女性」に憧れていました。小学生の頃から英会話を習っていたおかげで英語には自信があり、光陵高校の定期試験で英語の学年トップをとったり、英語のスピーチ大会に参加したりしました。そういった成功体験の積み重ねが海外への気持ちの原動力だったと思います。

— その後も順調に成功体験を積み重ねていかれたのでしょうか。

それが、大学入学当初のTOEICは350点くらいでした(笑)。それが悔しくて本格的に勉強を続け、大学を卒業する時には900点を超えるほどになりました。また、留学生の日本生活をサポートするサークルに所属し、留学生約100名の旅行を企画するなどの活動をしていました。留学生との交流をとおして、「自分の知らないものをもっと見てみたい!」という好奇心が芽生え、海外への気持ちは一層強くなりました。

夢の海外赴任、直面した壁

— 入社わずか3年目にして念願の海外赴任を実現されました。

就職活動のときから海外で働くことを軸として貫き、就職後も常に「海外に行きたい」と周囲に対して言葉にし続けていました。結果的に、海外への気持ちの強さを認められて、台湾で前例のないゼロからの店舗立ち上げを任せてもらうことになりました。

— まさに大抜擢ですね! 実際のお仕事はいかがでしたか。

夢の海外赴任が決まった時は喜びと期待でいっぱいでした。しかし、台湾ではなかなか英語が通じず、お客様だけでなく、現地スタッフとのコミュニケーションさえうまく取れませんでした。

大きな目標が心の支えに

— 夢に向かって努力するうえで、支えとなっているものを教えてください。

常に大きな目標を持ち続けることだと思います。入社当初は海外赴任を目標にして、上司をはじめ多くの人に支えてもらいました。その期待を裏切らないためにも、少しの壁や挫折で立ち止まる訳にはいきません。

— 海外赴任が叶った今、次の大きな目標は何でしょうか。

現在店長を務める上海を足場に、一時期規模が縮小してしまった中国での業績を取り戻し、ゆくゆくは海外でもミスパリの知名度を向上できるよう、頑張っていきたいです。将来的に高度な技術と専門知識を身に付けられれば、「グローバルな最強キャリアウーマン」の完成ですね(笑)。

◆ 斎藤さんのご紹介は以下のウェブサイト(外部)からもご覧いただけます。

<https://www.miss-paris-group.co.jp/recruit/people/voice-saito.html>



(49期 中村風沙、43期 藤居悠人)

光陵の教壇に立ってみませんか？

～ キャリアガイダンス講師募集のお知らせ ～

光陵高校では毎年、1・2年生対象の「キャリアガイダンス」というプログラムを実施しています。キャリアガイダンスとは、さまざまな分野で活躍する卒業生が、仕事の内容や進路選択の過程を現役生にお話しし、将来のキャリア形成に役立ててもらおうというものです。

2018年度は3月2日(土)に開催され、19名の卒業生にご協力いただきました。IT企業勤務の方、弁護士、アナウンサーなど各界の卒業生のお話に、現役生は真剣に耳を傾けていました。幅広い業種に従事する講師らが高校時代の体験談を交えて熱く語る講義は、現役生にとって将来のキャリアを考えるきっかけになるとともに、社会に出た光陵の先輩とのつながりを感じられる貴重な機会です。また、講師同士が異業種交流を通じて光陵の絆を再確認する場ともなっています。

光陵会では講師をしていただく卒業生を光陵高校にご紹介する形で、このプログラムに協力しています。趣旨に賛同していただき、講師としての参加に関心のある方はぜひ「光陵高校内光陵会」(住所: 保土ヶ谷区権太坂1-7-1、メールアドレス: staff@koryokai.jp) までご連絡ください。

また、光陵会では卒業生にご職業などの人材情報を登録していただく「光陵卒業生人材バンク」を運営しております。人材バンクの情報はキャリアガイダンスへの講師紹介などに活用させていただきます。ご協力いただける方はぜひ上記連絡先までご連絡ください。



卒業生からの便り 2019

- ・バラエティ豊かな光陵生はとにかく楽しいです。(11期 女性)
- ・会報を毎年楽しみにしています。明るく伸び伸びとした校風が今も続いていることが嬉しいです。(11期 女性)
- ・わが子も現在光陵51期生として日々熱い毎日を送っております。改修が進み、楽しみな反面、いよいよ懐かしい校舎が変化してしまうのがさみしくもあります。(12期 女性)
- ・50代も半ばになり、次の世代を育てて自分が積み上げたものを引き継いで発展させてもらう役割を強く意識するようになりました。(13期 女性)
- ・耐震工事が入るとのこと、嬉しいのとさみしいのと... 両方です。(13期 男性)
- ・光陵での友人とはいまだに連絡を取り合っています。有りがたい友達です。(15期 女性)
- ・老朽化した校舎や施設が改修されるのは大変喜ばしいことですが、懐かしい部室棟やテニスコートが無くなるのは、少しさびしい気もします。(17期 女性)

- ・ハワイ島でB&Bを経営しています。大自然をテーマにしたファームステイです。(20期 女性)
- ・光陵卒業生で横浜市役所に勤務する職員・議員で「権太坂倶楽部」を結成し、年に数回集まっています。(23期 男性)
- ・これからも会報を楽しみにしています。これからもよろしくお願いします。(33期 女性)
- ・光陵時代の部活仲間3人がこの半年間に全員結婚式を挙げました！毎日一緒に汗を流した仲間の結婚式にお互いに参列できたことをうれしく思います。(38期 女性)

ご意見募集のお知らせ

光陵会では会員の皆様のご意見・ご感想を、同封の総会懇親会出欠ハガキで募集しております。光陵高校で過ごした思い出や会報を読んで思い出されたことなど、ぜひお聞かせください。来年度の『ごんた坂』で一部をご紹介しますいただきます。

会報発行協力金のお願い

会報発行協力金にご協力いただき、誠にありがとうございます。

本会報の発行は2009年から名簿委託業者である㈱サルトとの共同事業とし、会報発行費用は独立採算制となっております。会員の皆様には、会報発行費用について賛助協力金として1口2,000円をお願いしております。本年度もコンビニエンスストアで決済可能な振込用紙を、失礼を承知の上で同封させていただきます。

光陵会事務局は今後も存続し、母校への発展寄与のため力を尽くしてまいりたいと一同強く願っております。何卒、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、従来からお願いをさせていただいております光陵会への直接の賛助金も受け付けておりますが、これを機会にぜひ会報発行協力金にご賛同いただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※会報発行協力金は発行費用を上回ります賛助協力金をいただいた場合、その8割が光陵会への賛助となります。

※同封の振込用紙は、郵便振込を利用されますと金額の訂正が可能となります。コンビニエンスストアを利用される場合は一律2,000円となりますのでご注意ください。

2019年度入試 進路速報(2019年3月22日現在)

※ 今年度の最終結果は、光陵高校の公式 HP をご覧ください。
(URL: <http://www.koryo-h.pen-kanagawa.ed.jp/shinro/shinro.html>)

1. 全体的な状況

(1) 2019年3月卒業生

卒業生数	308
就職者数	0
進学希望者数	308
同上の割合	100%
卒業生数	308
合格者実数	272
同上の割合	88.3%

(2) 過年度卒業生

延合格者数	119
-------	-----

2. 進路状況(合格者数)

(1) 国公立大学

学 校 名	2019年 総数 現役	2018年 総数 現役	2017 年
北海道教育大学		1 1	0
岩手大学	1 1		0
秋田大学			1
東北大学			4
福島大学		1 1	0
茨城大学	1 1	1 0	
宇都宮大学		1 1	0
埼玉大学	2 2	1 2	
千葉大学		3 2	0
お茶の水女子大学	1 1		0
東京海洋大学			3
東京外国語大学	1 1	4 3	2
東京学芸大学	3 3	1 6	
東京工業大学		2 1	1
東京農工大学	1 1		0
電気通信大学			2
一橋大学	2 2		0
横浜国立大学	10 9	13 10	28
長岡技術科学大学		1 1	0
新潟大学			3
静岡大学	1 1	2 1	2
信州大学	2 1	1 1	2
金沢大学	1		0
名古屋大学		1 1	0
大阪大学	1	2	0
山口大学			2
香川大学(医)			1
高知大学		2 1	0
宮崎大学			1

学 校 名	2019年 総数 現役	2018年 総数 現役	2017 年
岩手県立大学	1 1		0
はこだて未来大学	1 1		0
会津大学			2
首都大学東京	5 3	6 5	4
神奈川県立保健福祉大学	1 1	4 4	12
横浜市立大学	9 8	12 10	15
都留文科大学		1 0	0
合 計	44	37 60 43	93

(2) 私立大学

学 校 名	2019年 総数 現役	2018年 総数 現役	2017 年
北海道医療大学		1	1
東北医科薬科大学(医)		1 1	1
国際医療福祉大学	1 1	2 2	
女子栄養大学			3
獨協大学	1 1	2 1	
獨協医科大学		1	
文教大学	1 1	1 1	2
千葉工業大学	1 1		
東洋学園大学	1 1		
和洋女子大学	1		
青山学院大学	29 29	36 24	33
亜細亜大学	1		
桜美林大学	5 5	4 4	3
大妻女子大学	1 1	1 1	
学習院大学	12 10	21 20	17
学習院女子大学	2 1		1
北里大学	11 11	12 8	14
共立女子大学	3 3	1 1	4
杏林大学	3 3	1 1	2
杏林大学(医)		2	
慶應義塾大学	11 11	18 15	15
恵泉女学園大学	12 3		
工学院大学	5 4	6 4	
國學院大学	21 20	21 13	20
国士館大学	4 3	1 1	3
こども教育宝仙大学		1 1	
駒澤大学	20 17	17 15	10
駒澤女子大学		3 3	
実践女子大学	2 2	1	1
芝浦工業大学	25 22	26 16	11
順天堂大学	4 4	2 2	
上智大学	10 10	18 11	20

学 校 名	2019年 総数 現役	2018年 総数 現役	2017 年
昭和大学	2 2	3 2	2
昭和音楽大学	2 2		
昭和女子大学	6 4	8 7	1
昭和薬科大学	2 2	1	3
成蹊大学	2 2	1 1	1
成城大学	7 7	11 9	8
聖心女子大学	6 5		
清泉女子大学	4 4	1 1	
専修大学	30 26	6 6	13
大正大学		1 1	
大東文化大学	1 1		
高千穂大学	1		
玉川大学	3 3	6 6	9
多摩大学		2 2	
多摩美術大学	3 3	4 4	6
中央大学	52 45	43 37	25
津田塾大学	2 1	2 2	
帝京大学	4 3	6 5	1
帝京科学大学		2 2	
帝京平成大学	1 1	3 3	3
東海大学	8 7	31 16	14
東京医科大学	1 1		
東京医療保健大学		1 1	1
東京音楽大学	2 1		
東京家政大学	2 2	3 2	4
東京経済大学	2 2		
東京工科大学	8 5	4 4	2
東京工芸大学		2 1	
東京歯科大学		1	
東京慈恵会医科大学	1 1		
東京女子大学	8 6	8 7	3
東京成徳大学		1 1	
東京造形大学	2 2		2
東京電機大学	15 14	4 1	5
東京都市大学	37 29	32 20	18
東京農業大学	14 13	32 22	19
東京福祉大学	1 1		
東京薬科大学	1 1	2 1	4
東京理科大学	24 16	28 22	17
東洋大学	16 12	36 28	7
東邦大学	3 2		3
東邦大学(医)		1	
二松学舎大学		1 1	
日本大学	69 64	101 78	75

学 校 名	2019年 総数 現役	2018年 総数 現役	2017 年
日本獣医生命科学大学		2 2	
日本女子大学	14 13	10 7	10
日本赤十字看護大学	2 2	1 1	2
日本体育大学		7 7	1
文京学院大学		1 1	
法政大学	47 41	71 52	66
星薬科大学	2 1	1	
武蔵大学	1 1	4 1	1
武蔵野大学	3 2	3 3	6
武蔵野美術大学	3 3		2
明治大学	75 71	85 60	54
明治学院大学	32 30	37 32	26
明治薬科大学	1 1	1 1	1
明星大学		2 2	1
立教大学	45 42	37 28	27
立正大学	3 3	2 2	1
和光大学	1 1	1 1	
早稲田大学	29 24	36 23	39
洗足学園音楽大学	1		
麻布大学	5 5	3 2	1
神奈川大学	51 43	38 32	18
神奈川工科大学	2 2	3 2	2
鎌倉女子大学	3 1	1 1	
関東学院大学	15 14	12 8	8
産業能率大学	5 5	6 6	1
鶴見大学		1 1	
相模女子大学	2 2	3 3	
湘南医療大学	1 1	1	2
桐蔭横浜大学	2 2		
東洋英和女学院大学	1 1	1 1	1
フェリス学院大学	5 4	1 1	4
横浜薬科大学	1 1	4 1	2
横浜創英大学			1
女子美術大学		1 1	
近畿大学	1 1	3 1	
関西大学	1 1		
関西外国語大学	1 1		
関西学院大学	1 1		
同志社女子大学	1 1		
立命館大学	3 2	6	
立命館アジア大学		2 1	
その他	3 2	8 7	3
合 計	889 777	973 722	687

2018年度 部活動結果

部 活	大会名と結果
サ ッ カ ー	インターハイ県ベスト28 全国高校サッカー選手権大会県ベスト29
硬 式 野 球	神奈川県高等学校野球春季県大会進出 神奈川県高等学校野球秋季県大会進出
男子ハンドボール	神奈川県選手権大会ベスト16
陸 上 競 技	関東大会出場 関東新人大会出場
男子バレーボール	春高予選県ベスト32
ダ ン ス	日本ダンス大会全国大会出場 日本高校ダンス部選手権全国大会出場 神奈川県ダンス新人大会5位入賞
男子テニス	2018年度神奈川県高等学校テニス大会団体ベスト32 横浜ジュニアトーナメント 高校男子シングルス 本戦出場 (ベスト32)
女子テニス	2018年度神奈川県高等学校テニス大会団体ベスト32 横浜ジュニアトーナメント 高校女子シングルス 本戦出場 (ベスト16)
演 劇	2018年度第57回神奈川県高等学校演劇発表会「優秀賞」 2018年度第57回神奈川県高等学校演劇発表会「創作脚本賞」
科 学	科学の甲子園神奈川県大会総合13位 科学の甲子園神奈川県大会総合22位 理科部研究発表大会 高文連会長賞
将 棋	第30回神奈川県高等学校総合文化祭将棋大会 個人戦C級3位(2名)
英 語	第4回PDA神奈川県高等学校即興型英語ディベート交流大会
弦 楽	第41回全国高等学校総合文化祭宮城大会出場 全国高等学校総合文化祭「佐賀大会」神奈川県合同ストリング オーケストラ演奏者オーディション合格
家庭クラブ(数科)	神奈川県高等学校家庭クラブ連盟ホームプロジェクトコンクール優秀賞
スキー部(特設)	関東高等学校スキー大会出場

教 職 員 異 動

2017年度 離・退任者

氏 名	教 科	転出先
及川 貴美	国 語	退職
山岸 一夫	英 語	退職
西巻 稔	数 学	横浜桜陽高校
竹森 悦也	国 語	湘南高校(定)
笠原美保子	国 語	横浜翠嵐高校
村山 明夫	保健体育	スポーツ課
田代 夏美	理 科	港北高校
林 義雄	英 語	松陽高校
池田 優輝	数 学	保土ヶ谷高校
大久保美紗希	保健体育	瀬谷高校
内田真由美	英 語	岸根高校

氏 名	教 科	転出先
森 響一	理 科	埼玉県
小笹 猛	社 会	
綾部 良和	社 会	
諏訪間雅行	数 学	
小野 拓哉	保健体育	
成田 夕香	音 楽	
中川 令子	家 庭	
城間 若奈	家 庭	
石井久美子	事 務	中央農業高校
中島 歩美	事 務	リニア中央新幹 線推進事務所

2018年度 新着任者

氏 名	教 科	前任校
岸川 浩幸	国 語	平塚江南高校
野中 幹子	家 庭	総合教育センター
菅原恵美子	国 語	新採用
清野 暁文	国 語	保健福祉大学
植竹 湊	社 会	茅ヶ崎西浜高校
稲田 譲	英 語	附属横浜中学校
小野澤士龍	英 語	西湘高校
白竹 倫子	保健体育	三ツ境養護学校
渡辺 裕介	保健体育	霧が丘高校
熊谷 薫	理 科	保土ヶ谷高校

氏 名	教 科	前任校
大岡賢一郎	社 会	新規
川井 健司	数 学	新規
加藤 大聖	音 楽	新規
鷹箸 迪	英 語	鶴見総合高校
潮田 康之	国 語	
鈴木 正明	理 科	
長谷川 輝	保健体育	
郡 蘭子	音 楽	
増尾 恵子		教育局
小峰 尚悟		産業労働局

同 窓 生 向 け
S N S の ご 案 内卒業後の交流の場として同窓生向けSNSが運営されています。加入希望、お問い合わせは
下記へお願いいたします。たくさんの方のご参加をお待ちしております。URL: <http://www.koryo.gr.jp/sns/> MAIL: koryo-kai-request@koryo.gr.jp

運 営: 光陵会メーリングリスト (koryo.gr.jp)

会員名簿の取扱いについて

光陵会では2015年9月に会員名簿を発刊いたしました。昨今光陵会の名を騙り、会員の皆様の勤務先への問い合わせや勧誘・物品販売などが行われているようですが、これらは光陵会とは一切関係ございませんので、内容を確認の上、適切にご対応くださいますようお願い申し上げます。光陵会では第三者に会員名簿を配布することは一切なく、会員各位の情報が外部に漏れることのないよう、プライバシーマーク取得企業で名簿委託業者の(株)サルトとともに厳重に管理しております。皆様も名簿の取扱いには十分ご注意の上、外部への流出がないよう、ご配慮ください。会員の皆様のご理解をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員名簿のご購入を希望される方は下記までお問い合わせください。光陵会事務局からお手続きの詳細の連絡をさせていただきます。事務局の定例作業等での対応となりますため、ご入金の確認後1ヵ月程度のお時間をいただいております。期間の余裕をもってご連絡いただけますと幸いです。なお、会員名簿の販売はお一人様一冊までとなります。

宛先:「光陵会事務局メールアドレス」 staff@koryokai.jp

寄贈事業報告

光陵会では毎年、光陵高校に寄贈を行っております。2018年度は耐震工事の影響を考慮して寄贈は実施いたしませんでした。今後も有意義な寄贈が行えるよう取り組んでまいりますので、会員の皆様のご意見・ご要望がございましたら、ぜひ同封のハガキでお寄せいただけますと幸いです。

青春かながわ校歌祭のお知らせ

14回目を迎える青春かながわ校歌祭、光陵会は今年も参加します。例年、光陵高校の音楽室などをお借りして練習会を行っています。本番当日のみの参加も歓迎します。練習日の予定や参加費（楽譜印刷代など、昨年は500円）など、詳細はホームページ等でお知らせします。

お問い合わせは光陵会スタッフ（staff@koryokai.jp）まで。

～開催案内～

日 時：2019年10月12日（土）
会 場：県立青少年センター（横浜市西区紅葉ヶ丘9-1）
主 催：かながわ校歌祭興会
共 催：神奈川県教育委員会

会計報告

2018年度決算

(18/03/01～19/02/28)

(収入の部)

入会費・終身会費	¥3,030,000
懇親会会費	¥343,000
賛助金	¥119,000
名簿売上	¥7,000
その他	¥139
前年度繰越金	¥19,902,486
合 計	¥23,401,625

(支出の部)

通信費	¥266,311
事務費	¥23,380
運営費	¥418,473
交通費	¥68,659
懇親会費	¥492,392
HP運用費	¥23,760
会報費	¥500,000
校歌祭費	¥43,000
光陵祭費	¥39,010
高校寄付費	¥0
設備予備費	¥0
合 計	¥1,874,985
収支差額	¥21,526,640

2019年度予算案

(19/03/01～20/02/29)

(収入の部)

入会費・終身会費	¥3,050,000
懇親会会費	¥400,000
前年度繰越金	¥21,526,640
合 計	¥24,976,640

(支出の部)

通信費	¥300,000
事務費	¥30,000
運営費	¥500,000
交通費	¥100,000
懇親会費	¥550,000
HP運用費	¥50,000
会報費	¥500,000
校歌祭費	¥80,000
光陵祭費	¥80,000
高校寄付費	¥200,000
設備予備費	¥100,000
卒業50年記念費	¥100,000
合 計	¥2,590,000
収支差額	¥22,386,640

2018年度光陵会役員・監査・事務局

会 長	太田 秀和（2期）	
副 会 長	大道 正夫（4期）	山本 勉（4期）
	中濱こずえ（9期）	藤原 真人（22期）
理 事	茅野 憲（7期）	荒木 宏之（19期）
	藤原 直人（31期）	高橋 芳昌（33期）
	増田 祐徳（36期）	金子 周平（38期）
	柘植 貴之（41期）	阿南紗智子（41期）
	佐藤 楓（42期）	山本 航介（43期）
	佐藤 菖（44期）	
会 計	菊名 直人（42期）	大塚 美咲（47期）
	中村 凧沙（49期）	堀内 一希（50期）
監 査	上原 武（25期）	柿崎 祐一（25期）
	小西 直子（35期）	播口 陽介（36期）
	村上 将（45期）	
事務局長	玄埜 恭平（49期）	
副 局 長	長尾沙津季（46期）	飯田 雅大（47期）
	岩城 祐作（50期）	長坂 和寛（50期）
書 記	加藤 圭祐（49期）	幡 奈々子（49期）
	玉井 美希（50期）	山下 粧子（50期）

2019年度光陵会役員・監査・事務局

会 長	太田 秀和（2期）	
副 会 長	大道 正夫（4期）	山本 勉（4期）
	茅野 憲（7期）	中濱こずえ（9期）
	藤原 真人（22期）	
理 事	荒木 宏之（19期）	虻川 真紀（25期）
	藤原 直人（31期）	高橋 芳昌（33期）
	増田 祐徳（36期）	金子 周平（38期）
	阿南紗智子（41期）	坂倉 楓（42期）
	藤居 悠人（43期）	山本 航介（43期）
	佐藤 菖（44期）	
会 計	菊名 直人（42期）	大塚 美咲（47期）
	中村 凧沙（49期）	櫻井 悠貴（51期）
	山井 若菜（51期）	
監 査	上原 武（25期）	播口 陽介（36期）
	柘植 貴之（41期）	村上 将（45期）
	長尾沙津季（46期）	
事務局長	山下 粧子（50期）	
副 局 長	萬 紗帆（46期）	飯田 雅大（47期）
	片野 瞳（51期）	藤澤 優樹（51期）
書 記	加藤 圭祐（49期）	直井 紀子（50期）
	松森 美春（51期）	福田 萌愛（51期）

2019年度 光陵会総会・懇親会 のご案内

2019年 6月8日(土)

総 会

14:00～16:00(13:30受付開始)

場所：光陵高校 第一視聴覚室

(横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1)

会費：無料

※お車でのご来場はご遠慮ください。総会からご参加いただく方は懇親会会場まで貸し切りバスをご用意いたします。

1期、11期、21期、31期、41期
(卒業アニバーサリー期)の皆様へ

今年、卒業50年、40年、30年、20年、10年を迎えられる皆様には「卒業アニバーサリー期」として特にお集まりいただきたいと考えております。当時担任をされていた先生方にも、ぜひお声かけをお願いいたします。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

総会 特別講演「私とジャズとアドリブと…」

嶋津 健一氏 (11期 ジャズミュージシャン)



略 歴：東京大学工学部原子力工学科卒。マンハッタン音楽院ジャズ科修士課程修了。1985～95年ニューヨーク在住。Jimmy Scott(vo)、Gloria Lynne(vo)等のレギュラーピアニストを務めた後帰国。以後8枚のリーダーアルバムをリリース。現在は自己のトリオ(Piano-Bass-Drums)を中心に活動する。

講演内容：「アドリブ」は「即興演奏」と訳されています。「即興」と聞けば「行き当たりバッタリ」という印象を受けるかも知れませんが、それ相応に理由があって瞬間瞬間に次に弾く音の選択をしているものなのです。そこで本講演(公演)では、まず私の(一見行き当たりバッタリに見える)生きて来た軌跡について簡単に紹介し、続いてジャズにおけるアドリブ成立の過程を模擬体験していただき、最後にPiano-Bass Duo(協力：佐藤きりん氏)によるジャズ演奏をお楽しみいただきます。

懇 親 会

17:30～19:30(17:00受付開始)

場所：RISTORANTE ATTIMO

(横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜 展示ホール2F)

会費：一般料金 8,000円

特別料金(現旧職員) 5,000円

(ご夫婦) 12,000円

(学 生) 1,000円

※特別料金(ご夫婦)はパートナーが光陵高校の卒業生でなくても結構です。

会場アクセス

みなとみらい線 みなとみらい駅 徒歩3分
(<http://www.attimo.jp/access.html>)



ご出欠の連絡と出席予定者のホームページ掲載について

お手数ではございますが、ご都合のほどを同封のハガキで5月17日(金)までにお知らせください。また、当日の飛び込み参加も歓迎いたします。その場合には、以下のメールアドレスにご連絡いただければ幸いです。

また、総会・懇親会の出席予定者を光陵会ホームページ(以下URL)に掲載いたします。イニシャルや匿名でも対応しておりますので、出欠ハガキに掲載の可否のご記入をお願いいたします。

ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

光陵会ホームページ：<http://koryokai.jp/>

メールアドレス：staff@koryokai.jp